

<b>中学数学 2</b> <b>7章 データの分析 1節 データの散らばり</b> ① 四分位数と四分位範囲 (教)p.204～208	年 組 番
	名前

1. 下のデータは、あるクラスの男子と女子の1年間に読んだ本の冊数を調べたものです。

—男子 16人(単位：冊)— 47 60 54 33 27 48 48 12 5 46 38 58 77 36 67 40	—女子 15人(単位：冊)— 38 80 60 45 58 65 52 31 51 56 21 18 71 56 7
---	--

(1) このクラスの男子と女子の、1年間に読んだ本の冊数について、それぞれ四分位数を求めなさい。

〈男子〉

データを小さい順に並べると、5 12 27 33 36 38 40 46 47 48 48 54 58 60 67 77

第1四分位数は、 $\frac{33+36}{2} = 34.5$ (冊)

第2四分位数は、 $\frac{46+47}{2} = 46.5$ (冊)

第3四分位数は、 $\frac{54+58}{2} = 56$ (冊)

〈女子〉

データを小さい順に並べると、7 18 21 31 38 45 51 (52) 56 56 58 60 65 71 80

第1四分位数は、31(冊)

第2四分位数は、52(冊)

第3四分位数は、60(冊)

(2) このクラスの男子と女子の、1年間に読んだ本の冊数の四分位範囲を、それぞれ求めなさい。

〈男子〉

$56 - 34.5 = 21.5$ (冊)

〈女子〉

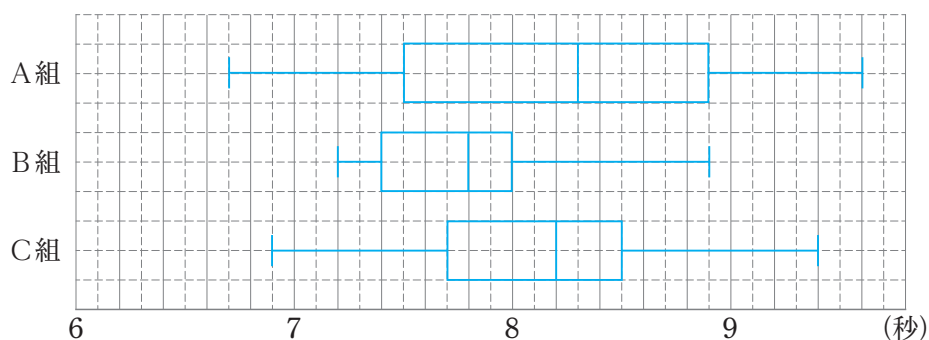
$60 - 31 = 29$ (冊)

中学数学 2 7章 データの分析 1節 データの散らばり ② 箱ひげ図 <span style="float: right;">(教)p.209～212</span>	年 組 番
	名前

1. 下の表は、ある中学校2年A～C組の50m走の記録について、四分位数などの値をまとめたものです。

組	記録(秒)				
	最小値	第1四分位数	中央値	第3四分位数	最大値
A	6.7	7.5	8.3	8.9	9.6
B	7.2	7.4	7.8	8.0	8.9
C	6.9	7.7	8.2	8.5	9.4

(1) A～C組の50m走の記録について、箱ひげ図をそれぞれかきなさい。



(2) (1)の箱ひげ図をもとにして、A～C組のデータの散らばりぐあいについて、気がついたことをいいなさい。

(例) 範囲と四分位範囲は、A組が最も大きく、B組が最も小さい。

したがって、A組はデータの散らばりぐあいが大きく、

B組はデータの散らばりぐあいが小さいといえる。